

今日も、浜松のどこかで、こんなドラマが生まれています。



二十年程前、私の車にまだナビが無かった。浜松市の中田島砂丘へ行きかけた。高速代が往復で約一万円…。二五七号線を選んだ。

ある日曜日、出発した。二時間二十分で中田島砂丘に着いた。砂丘はいい。心が洗われるようだ。涯(はて)しなく海へと続く。海の向こうに夢の世界がある。心行くまで約一時間滞在。帰り道、二五七号線へ出ようとしていた。走ること三十分。東京方面への標識…。間違えている…。

田舎道、道路におじいさんがいた。道を尋ねると、難しいからそこまで行ってやると車に乗り込んだ。三十分程走って二五七号線の標識が見えた。そのおじいさんは近くのバス停で降りた。先程のところまで帰るのにバス代がいると思い、些小(さしょう)の金を差し出した。「そんなものもらったら、道を教えたことにならん」と怒ったように拒否した。

一生、わすれることのない中田島砂丘である。

(原文のまま)

浜松観光コンベンションビューローが、全国から一般公募した、浜松の旅行体験談「聞かせてください! あなたが、浜松への旅行で体験した、ちょっといい話」より。(観光情報サイト「浜松だいすきネット」に掲載中)

観光は  
感動なのじゃ。



浜松市マスコットキャラクター  
はまつ福市長 出世大名康くん  
「ゆるキャラ®グランプリ2013」準グランプリ。

主な参考文献

新・産業観光論／須田寛、徳田耕一、安村克己

観光 新しい地域(くに)づくり／須田寛

実践! 田舎力／金丸弘美

体験交流型ツーリズムの手法／大社充

よくわかる観光学／岡本伸之

観光デザイン入門／篠原靖

2014年7月発行(年4回発行)

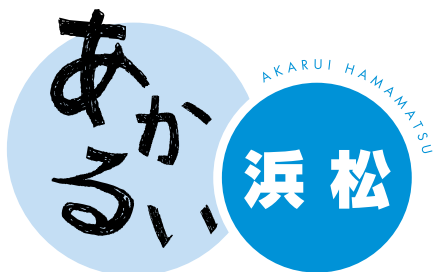
発行／浜松市広聴広報課

〒430-8652 浜松市中区元城町103-2

TEL／053-457-2021 FAX／053-457-2028

Eメール／koho-g@city.hamamatsu.shizuoka.jp

ホームページ／<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp>



私たちの明日を描く市政情報誌



皆様のご感想やご意見、取り上げてもらいたい  
テーマなどを募集しています。  
広聴広報課までお願いします。